

研修報告

11月4日(土) 老人保健施設協会主催による「リハビリテーション研修会」があり、ベッドと車いすの乗り移りの動作についての研修会に参加しました。会場へ行き対面での研修は初めてでしたが、手本の動作を目の前で見て、その場で練習を行うことが出来たので、より実践的な技術を学ぶことができました。介助を受ける側の体験もでき、利用者さんが不安にならないような声掛けや、体の触れ方などの意識も必要だと分かりました。利用者さんと、介助をするご家族様や職員の負担の少ない介助方法の提案や指導を行えるように、今回の研修で学んだことを活かしていきたいと思います。

(理学療法士 山本 輝翔)

11月17日(金) 県立南宇和病院大会議室にて、NST(多職種によって構成される栄養サポートチーム)の公開講座を受講しました。

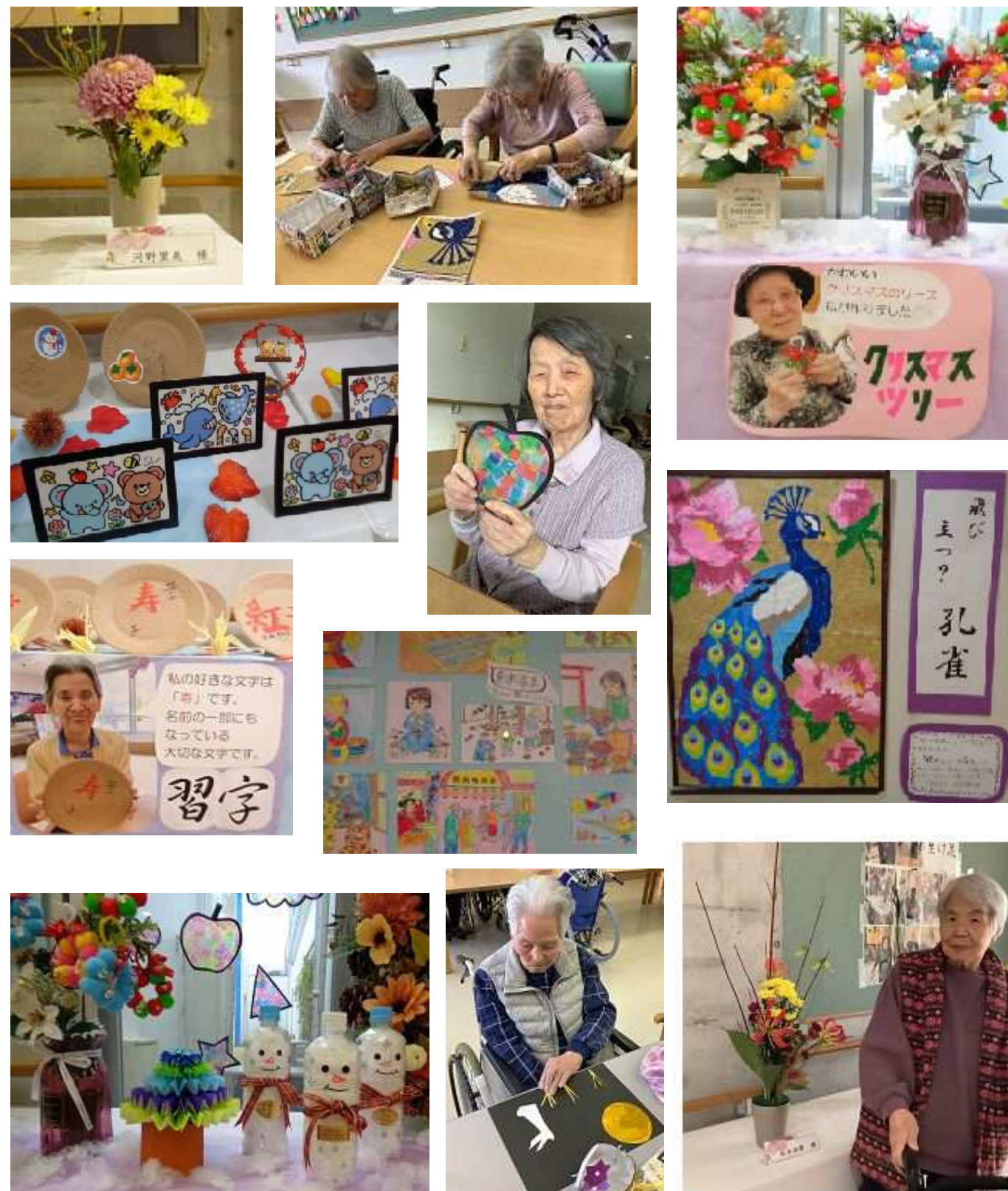
腸内環境と認知症との関係、食事摂取のための介入方法、サルコペニア対策(加齢による筋肉量が減少していく状態)について沢山の情報を得られました。

(管理栄養士 長澤 舞)

文化祭

今年も、文化祭を開催しました。新型コロナウイルスの影響で、各種出し物や、出張販売等は中止しましたが、利用者の皆様にたくさんの作品を作っていただきました。

各フロアにて皆様の力作・大作、美しい生け花等を利用者の皆様と職員とで鑑賞しました。



俳句紹介

年の瀬や 一人となりて
日向ぼっこ
理水

なんぐん館 静かにおだやか
お正月
理水

リハビリ 作品作り

